

子育て・教育

# 1 子どもスキップ・中高生センターの整備

- 子ども同士の遊びや、交流・活動の機会が減少する中、全小学校区に「子どもスキップ」を整備し、小学生が放課後や学校休業日等に、より安全・安心でいきいきと過ごせる空間を創出する。
- 中高生センター「ジャンプ」を区内2か所に整備し、中高生が自主的な活動や社会参加を育むことができる場や機会を提供する。

【主な事業】（末尾番号は第6章の事業番号に対応）

- ◆ 子どもスキップ事業 72
- ◆ 放課後子ども教室 121
- ◆ 中高生センターの整備と運営 73 74

【チャレンジ指標】

指標名称	基準値 (19年度)	現在 (21年度)	4年後 (25年度)	目標 (27年度)
子どもスキップ施設数	12か所	15か所	21か所	22か所
中高生センター施設数	1か所	1か所	2か所	2か所
中高生センター 中高生利用者数	8,837人	12,561人 (12月現在)	→	→

【子どもスキップ】とは、小学校の教室や校庭、体育館等を活用し、学童クラブの機能を備えた全児童のための放課後対策事業です。

【中高生センター】とは、音楽・芸術活動、友人との語り、ボランティア活動の拠点等として、中高生の自主的な活動を支援する施設です。

子育て・教育

# 2 待機児童対策と特別保育事業の充実

- 区内乳幼児人口の増加で、保育所入所待機児童が増加傾向にある中、「豊島区保育計画」（平成21～23年度）及び「平成22年版豊島区保育計画」（平成22～26年度）に基づき、認可保育所受入数の増員や保育ママ事業の充実、老朽化した認可保育所の大規模改修・改築による定員増、保育所の誘致による設置を図り、保育所入所待機児童を減少させる。
- 多様な担い手との協働体制を強化して、病後児・休日・一時などの特別保育事業を充実させることで、高水準の保育を実施する。

【主な事業】（末尾番号は第6章の事業番号に対応）

- ◆ 保育ママ事業 91
- ◆ 認証保育所の増設(23年度以降拡充予定)
- ◆ 病後児保育事業 87
- ◆ 池袋本町臨時保育事業 90



【保育園】

【チャレンジ指標】

指標名称	基準値 (19年度)	現在 (21年度)	4年後 (25年度)	目標 (27年度)
保育ママ数	0人	10人	15人	18人
保育所待機児童数(4月)	31人	122人	→	→
特別保育事業利用者数	5,962人	6,700人	7,000人	7,000人
認可・認証保育所誘致数	—	認可園0 認証園0	認可園1 認証園4	認可園1 認証園4

- 家庭の教育力の低下が指摘される中、子どもの発達段階に応じた学習機会や情報提供を通じ、子どもの基本的な生活習慣の確立をはじめとした家庭教育の重要性を啓発する。
- 子育て家庭の状況や親の意識、抱える問題の多様性等を踏まえ、すべての家庭に対するきめ細やかな相談・支援体制を身近な環境に整備する。
- 青少年育成団体や子育て支援団体等の活動を支援するとともに、各種機関との連携のもと、地域全体で家庭教育を支援するための環境づくりを推進する。

【主な事業】（末尾番号は第6章の事業番号に対応）

◆ 家庭教育推進事業 120

◆ 発達支援事業 80

◆ 親の子育て力向上支援事業 79

◆ 青少年育成委員会運営 119



【家庭教育推進員活動】

【チャレンジ指標】

指標名称	基準値	現在	4年後 (25年度)	目標 (27年度)
家庭教育学級参加者数	397名 (18年度)	337名 (20年度)	→	→
青少年育成委員会 研修会参加者数	176名 (18年度)	146名 (20年度)	→	→



【青少年育成委員会行事】

- 国語力の向上を図るカリキュラムと教材開発、児童・生徒の基礎的・基本的な内容の定着を的確に把握し、授業改善推進プランによる計画的な教育指導を実施することにより、確かな学力を育成する。
- 区独自の小学校英語活動カリキュラムによる英語教育の推進と中学校の英語教育の充実により、誰とでも主体的にかかわろうとする子どもの育成を目指す。

【主な事業】（末尾番号は第6章の事業番号に対応）

◆ 学力向上支援事業 102

◆ 学校 ICT 環境整備事業 116

◆ 英語教育推進事業 101

◆ 学校図書の実充実 115



【小学校英語活動の風景】

【チャレンジ指標】

指標名称	基準値	現在 (21年度)	4年後 (25年度)	目標 (27年度)
国語読解力(小学校)	67.7% (18年度)	64.1%	70.0%	70.0%
算数思考力(小学校)	63.6% (18年度)	59.5%	66.0%	66.0%
自分の気持ち、考えを発話 している児童の割合	56.8% (19年度)	60.9%	90.0%	→



【中学校数学授業風景】

\* 上記指標の「国語読解力」「算数思考力」は、区で実施する「基礎基本調査」で目標とする得点を達成できる児童の割合。「自分の気持ち、考えを発話している児童の割合」は、児童へのアンケート結果

子育て・教育

5

ALLとしま教育ネットワーク

- 「区内大学との包括協定」に基づき、学生による教育活動のサポートや教員研修などの諸事業を実施し、学校の特色化や教師力の向上に取り組む。
- 学校ごとの地域資源を生かしたカリキュラムに基づき、教科や総合的な学習の時間、学校行事において、児童・生徒が地域人材や伝統文化などと直接かかわる場や機会を提供し、地域との連携・協働による教育活動に取り組む。

【主な事業】（末尾番号は第6章の事業番号に対応）

- ◆ としま教育ネットワーク事業 104
- ◆ 健康教育推進事業 107
- ◆ 地域との連携事業 100



【親子体カテスト】



【日本語指導サポート】

【チャレンジ指標】 ※調査等の関係で、基準値以降の数値がない場合、現在欄は「同左」としてあります。

指標名称	基準値	現在 (21年度)	4年後 (25年度)	目標 (27年度)
大学連携実践校割合	40% (19年度)	87%	100%	100%
地域人材を学校で活用すべきという保護者の割合	23.4% (小・中) (18年度)	同左	30% (小・中)	40% (小・中)

子育て・教育

6

小・中学校の改築

- 小・中学校改築計画(期間30年)に基づき、計画的に28校の改築を実施する。そのうち、前期計画（平成20～29年度）において7校（統合減1校含む）の改築を実施する。
- 小・中学校の適正化第二次整備計画に基づき、池袋第二小・文成小の統合とそれに伴う改築を実施する。
- 各地域の参画と協働で各小・中学校の改築に関する基本構想（基本計画）を策定する。

【主な事業】（末尾番号は第6章の事業番号に対応）

- ◆ 西池袋中学校の改築 117
- ◆ 目白小学校の改築 117
- ◆ 池袋第三小学校・池袋中学校の改築 117

【チャレンジ指標】

小・中学校改築計画

指標名称	基準値 (19年度)	現在 (21年度)	4年後 (25年度)	目標 (27年度)	前期計画	中期計画	後期計画
					平成20～29年度 (10年間) 7校対象 6校（統合減1校）	平成30～39年度 (10年間) 10校対象	平成40～49年度 (10年間) 11校対象
改築完了校数	3校	3校	4校	5校			

前期計画

No.	学校名	H20 2008	H21 2009	H22 2010	H23 2011	H24 2012	H25 2013	H26 2014	H27 2015	H28 2016	H29 2017
1	西池袋中	基本設計	実施設計	工事 (仮校舎:旧真和中)	工事						
2	目白小			基本設計	実施設計	工事 (仮校舎:旧真和中)	工事				
3	池袋第三小					基本設計	実施設計	工事 (仮校舎:旧真和中)	工事		
4	池袋中					基本設計	実施設計	工事 (現校舎使用)	工事		
5	池袋第二小 文成小						(閉校)	基本設計	実施設計	工事	工事
6	巣鴨北中							基本設計	実施設計	工事 (仮校舎:現校地内)	工事
	仮校舎[旧真和中]	設計	工事	西池袋中仮校舎		目白小仮校舎		池袋第三小仮校舎		—	